

# 検査・栄養部門 栄養管理

部門長代理  
管理栄養士

遠藤 隆之

## 検査・栄養部門 栄養管理のご紹介

当部署には、常勤管理栄養士8名、非常勤管理栄養士1名が在籍しています。治療の一環として入院中の患者さんに安全で安心なお食事を提供させていただいております。入院、外来通院患者さんに対して必要に応じて栄養指導を行っており、海外から来られた患者さんには通訳を通じて栄養指導を行い、地域の栄養士のいない医院や診療所からの栄養指導も受け付けています。また、褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム、糖尿病カンファレンスなどのチーム医療に参画し、栄養サポートを行っています。



▲月1回であったミーティングを毎週行うようにし、問題提起と課題解決に取り組んでいます。

## 自己紹介

2024年3月

1日より検査・栄養部門 栄養管理に赴任致しました。



私は、20年前より低栄養患者さんに対して栄養サポートを行うチーム医療(nutrition support team: NST)に参画し、2つの病院においてNST専従として従事しました。また、社会人枠で大学院に進学し、修士・博士の学位を取得しました。前職では主任として臨床栄養管理 給食管理のマネジメントに携わってきました。

## 今後の展望 ◆臨床業務

昨今、医療の高度化と高齢社会が到来し、医師、看護師中心の少数精鋭の医療では対応できず、多職種による多数精鋭のチーム医療で対応せざるを得なくなり、多くの医療専門職がそれぞれの視点で患者さんを診て介入する時代を迎えました。管理栄養士も例外ではなく病棟に向き、栄養学的見地より患者さんを診ることが求められています。りんくう総合医療センターに赴任して4ヶ月ですが、この時代の潮流に乗り遅れないよう管理栄養士が病棟業務に従事できる環境にするため、事務作業をスリム化し、ミールラウンド(患者さんの食事場面を観察し、適切な食事の支援方法を検討する)等の栄養管理業務をメインの業務に移行しました。当院には医師、看護師、薬剤師、管理栄養士を中心とする栄養サポートを行うチーム(NST)が救急集中治療室(Emergency Intensive Care Unit: EICU)を除いては現在1チームあり、組織横断的に活動しています。今後はNSTを病棟単位でチーム(5チーム)を編成し、労働生産性が高く、より充実した栄養サポート活動が行えるよう調整していく予定です。また、現在EICU、高度治療室(High Care Unit: HCU)に管理栄養士の専任配置は行えていませんが、将来的には10床当たり1名の専任管理栄養士を配置し、早期経腸

栄養加算の算定(特定集中治療室において、入室後早期から経腸栄養等の必要な栄養管理を行った場合に算定される加算)と共に、より適切な栄養サポートが行える環境に整備していきたいと考えています。

体成分分析器  
指導室に常備し、必要に応じて筋肉量、体脂肪率の評価を行っています。



▲栄養指導が円滑に行えるよう今年6月より2ブースに分けました。

## 今後の展望 ◆給食業務

給食業務においては、部署内に複数のワーキンググループを設けて情報共有を行いつつ、いくつもの課題を並行して業務改善を行っています。その1例として、8月中旬を目途に追加料金で牛丼、ハンバーグ、唐揚げから選択できる有料特別メニューの導入を進めています。将来的には、地産地消の病院給食について取り組みたいと思っています。泉州地域は農産物、畜産物、海産物が豊富であり、泉佐野市協力のもと地元農家と連携を図り、郷土料理を献立に盛り込んでいきたいと考えています。この取り組みは病院食の質向上になるだけでなく、地域の活性化にも繋がると考えており、今後委託会社と協議し進めていきます。

## 今後の展望 ◆人材育成

臨床および研究に従事した経験を活かして、臨床に強く、かつ研究能力を有した地域ケアに貢献できる人材を育成していきたいと考えています。当院管理栄養士のみならず未来を見据える管理栄養士養成校の学生の育成にあたり、将来的には大学院修士課程 博士課程のプログラムに当院の臨床実習を組み込み、学生が臨床を病院管理栄養士に指導を受けながら、臨床研究を行う環境を作りたいと考えています。

## 座右の銘

「マネジメントの父」と呼ばれている経営学者ドラッカーの言葉に『未来は「ただ待つ」のではなく、自ら「行動しながらつくりあげていく」ものである』という言葉があります。職場環境も与えられるのではなく、自ら行動して創りあげるものであり、部署が地域の中枢病院における管理栄養士業務のモデルケースとなるよう環境作りに邁進していくつもりです。どうぞ、ご指導、鞭撻の程宜しくお願い致します。



▶産婦人科病棟 お祝い膳



▶導入予定の有料特別メニュー

## TOPICS トピックス

当センターが行っている様々な取り組みをご紹介します。



## 七夕飾り

五節句の一つ、七夕の季節を迎えました。6/28(金)~7/10(水)の期間、願い事を書いた色とりどりの短冊や飾りを笹の葉につるしてお祈りしました。きっと神を迎えそして災厄を水に流してくれるでしょう。まっすぐ育つ生命力にあふれた笹や竹には昔から不思議な力があると言われています。七夕飾りが天の川まで流れ着き、みなさまの願いが叶いますように。

外来看護師長 奥出恵子・松本由美・深川敬子

## 6/1(土) 第3回 いずみさの こども未来応援フェスタに参加しました

泉佐野市主催の「こども未来応援フェスタ」にりんくう総合医療センターも協力参加し、「はたらく車大集合!!」にDMATカーを出展しました。DMATカーの展示、出勤服着用体験、DMATの活動の説明(パネル展示)等を行いました。



▲DMATカーの展示



▲出勤服着用体験



▲DMAT活動説明(パネル展示)

